

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 年間(4月～3月) の管理運営状況)

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	244	224	91.8%	
	延べ利用者数 (人)	3,100	3,220	103.9%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	244	219	89.8%
		自主事業 (回)	600	404	67.3%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,908,000	14,055,000	101.1%
		利用料金収入(売上) (円)	2,635,000	2,737,000	103.9%
		自主事業収入 (円)	3,254,800	2,249,000	69.1%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円)		19,797,800	19,041,000	96.2%
	支出	人件費 (円)	10,754,300	11,188,792	104.0%
		維持管理経費 (円)	6,543,950	5,910,327	90.3%
		自主事業関係経費 (円)	1,844,800	1,279,919	69.4%
		その他の支出 (円)	0	0	0%
	支出計 (円)		19,143,050	18,379,038	96.0%
	収支 (収入－支出) (円)		654,750	661,962	101.1%
	諸経費 (本社運営費など)		0	0	0%
総収支 (円)		654,750	661,962	101.1%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>開館日数は、新型コロナウイルス感染症予防による休館以外はほぼ計画通りです。</p> <p>利用者数については、前年度の実績より若干減ったものの、振替利用を推進したため、年間計画をわずかに上回りました。</p> <p>自主事業の利用者数については、休館前までは前年の実績を上回っていましたが、新型コロナウイルス感染症予防による休館、新企画の伸び悩み等の影響を受け、計画の66.3%の実績に留まりました。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>必須事業では、健康寿命を延ばす事を常に意識して活動に取り組んでいきます。また利用者同士の交流にも配慮し、席決めやレクリエーションを実施しました。</p> <p>自主事業では、認知症予防の企画を増やしました。新しい企画は参加者が少ないものの好評です。今後さらに参加者を増やす努力を続けていきます。また、男性向けの企画の開拓に引き続き取り組んでいきます。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>必須事業に関しては、自主事業への参加を含めた追加の利用が増えているため計画を上回った収入となりました。</p> <p>自主事業に関しては、新しい企画を立ち上げたものの参加者数が伸びず、新型コロナウイルス感染症予防による休館の影響もあり、収支が伸び悩みました。今後は新型コロナウイルス感染症予防を軸に企画を見直していきます。</p>
---	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で休館の影響を受けながら、通所利用者が計画値を上回ったことは評価できる。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>必須事業については、利用者同士の交流に配慮した席決めやレクリエーションを実施しており、利用者数の増加につながっていること</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>必須事業については、計画を上回ったことは評価できる。</p> <p>自主事業については、新企画の参</p>
--	---	---

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、センター運営に努めていただきたい。	とは評価できる。 自主事業については、好評企画の周知、男性向けの企画の開拓に取り組んでいただきたい。	加者が伸びていないため、周知活動に力を入れ取り組んでいただきたい。 新型コロナウイルス感染症予防による休館の影響がある中で、収支のバランスが取れたことは、評価できる。
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>必須事業については、上半期に新規利用者が増えましたが、1月以降は介護保険移行による利用者の減少が続き、最終的に若干ではありますが、利用者数が減少しました。今後より一層の健康維持につながる事業の実施に取り組みます。</p> <p>自主事業については、既存の講座は利用者に好評ですが、新しい企画が期待した成果が出ず、価格や内容等の見直しを検討しています。今後は新型コロナウイルス感染症予防を踏まえながら、アンケート結果等を活用し、事業の拡大・継続を図っていきます。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>必須事業については、引き続き広報等によるセンターの周知を行い、ニーズに合ったセンター運営に努めていただきたい。</p> <p>自主事業については、新規企画の価格や内容の見直しを行い、利用者目線での事業運営に努めていただきたい。</p> <p>両事業とも引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、利用しやすい環境を作り、に努めていただきたい。</p>